

◆学校教育目標◆

「心豊かで、たくましい児童の育成」

～知・徳・体の調和のとれた児童を育む～

本年度のキーワード ～学力向上と自己有用感の育成～
◎学習規律の徹底と授業改善を図り学力の向上と、自分の役割に責任を持って果たすことで自己有用感を育成する。
※自己有用感とは、「人の役に立った」、「人から感謝された」、「人から認められた」という自分と他者との関係を肯定的に受け入れられることで生まれる感情

【めざす学校像】

- ◇安全、安心を最優先する学校
- ◇あいさつが交わされる明るい学校
- ◇家庭・地域とともにある学校

【めざす児童像】

- ◇粘り強く考え、表現できる子
- ◇自分も友達も大切にできる子
- ◇めあてを持ってチャレンジする子

【めざす教職員像】

- ◇個別最適な学びを実現する教職員
- ◇学び続ける教職員
- ◇保護者や地域の方に積極的に関わられる教職員

方策1 「粘り強く学び表現できる子」を育てる。

- ① 学習規律の徹底を図り、集中する（静寂）時間を確保し、基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る。
- ② 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善に取り組む。
- ③ ユニバーサルデザインの考えを取り入れる。
- ④ 「学力向上推進週間（年3回、学期末2週間）」を設定する。
- ⑤ 自分の考えを相手にわかりやすく伝えたり、まとめたりする活動を重視する。

方策2 「自分も友達も大切にできる子」を育てる。

- ① 道徳科では授業のねらいを明確にした授業を実践する。
- ② 自分の大切さと、他の人の大切さを認められるようにしていく。
- ③ 教育活動のあらゆる場面で、児童一人一人がスポットライトを浴びる体験を積み重ねる。
- ④ 落ち着いて読書を楽しむ時間を確保して、豊かな情操を養う。
- ⑤ 児童が家庭や地域と関わり、大切にされているという気づきを促す。

方策3 「めあてを持ってチャレンジする子」を育てる。

- ① 児童にめあてを持たせ、体育の授業の充実を図る。
- ② なわとびや持久走などで、自ら体力づくりに意欲的に取り組む児童を育成する。
- ③ 部活動では、指導方法や指導内容を見直し、効果的な運営をめざす。
- ④ 計画的及びタイムリーな健康指導や食育指導を実施する。
- ⑤ 児童が目標（夢）に向かってチャレンジをする姿を支える。

方策4 安全、安心を最優先する学校を確立する。

- ① 「命・人権・いじめ」には最優先で対応する。
- ② 児童の感染防止への意識を高め、感染症防止に取り組む。
- ③ 学校危機管理マニュアル等の定期的な見直しと全職員の共通理解を図る。
- ④ 児童の小さな変化やSOSを見落とさず迅速に組織で対応する。
- ⑤ 身体的に注意が必要な児童には、個別の対応マニュアルを作成し、複数のチェック体制を確立する。

清水の八策

方策5 あいさつが交わされる明るい学校を実現する。

- ① あいさつの励行で、人とのつながりの心地よさを指導していく。
- ② 掃除活動は黙働で行う（中学校学区の共通の取り組み）。
- ③ 様々な場面で、積極的に人と関わることで社会性の基礎を培う。
～人は不完全だが人との関わり合いの中で成長していく～
- ④ 教室が明るく楽しくなるよう、児童が主体的に考え、「希望の登校、満足の下校」となるようにしていく。
- ⑤ 教育環境（時・場・礼）を整え、児童の教育を効果的に行う。

方策6 家庭・地域とともにある学校とする。

- ① 家庭と連携し、家庭学習の充実（学年×10分）を図る。
- ② 学校評価を経営の改善に結びつけ改善点を保護者に公表する。
- ③ 学校の運営状況を広く保護者や地域の方々に公開する。
- ④ 地域の教育力を活用するとともに学校の教育力を地域に開く。
- ⑤ ふるさと学習（ジオパーク学習、醤油造り、大漁節等）を推進する。

方策7 個別最適な学びを実現できる教職員となる。

- ① 児童の成長やつまづき、悩みの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえ、きめ細かく指導・支援していく。
- ② 校内委員会の組織の活性化を図る。
- ③ インクルーシブ教育システムの理念を生かした連続性のある多様な学びの場の充実を図る。
- ④ 児童の発達段階や個性に応じ、教職員が「チーム清水小」として組織で対応する。

方策8 学び続け、保護者や地域の人々に関わる教職員となる。

- ① 児童を指導するには児童との信頼関係が欠かせない。児童の話を丁寧に聞き、児童に行動で範を示す。
- ② 計画的な校内研修により、倫理観や専門性の向上を図る。
- ③ 教職員の不祥事を起こさない。
- ④ 保護者、児童の立場に立ち、誠意を持った対応を心がける。
- ⑤ 児童の実態把握を定期的に行い、保護者への情報提供、指導の改善を常に図る。